（1990年7月13日 第三種郵便物認可）

自治労きょうと

毎月1日、15日発行

1／15 2024 第872号

発行所・自治労京都府本部・〒604－0867 京都市中京区丸太町通烏丸西入北側N・H・Kビル2F
TEL.075－252－5932・FAX.075－231－4918　発行人・岡本哲也　編集人・森本尚秀
定価　一部10円　本紙の購読料は組合費に含まれています。

ご意見をお寄せください

自治労京都府本部では、組合員のみなさんのご意見を募集しています。組合のこと、機関紙のことなど、たくさんのご意見をお待ちしています。
TEL.075-252-5932　FAX.075-231-4918
E-mail : jichiro@jichiro-kyoto.gr.jp
http : //www.jichiro-kyoto.gr.jp/

組織強化、京都市長選に全力

府本部2024旗びらきを開催

▶多くの来賓や組合員が参加し盛大に行われた

府本部は1月11日、2024年新年旗びらきをリーガロイヤルホテル京都で開催。来賓や組合員、府本部執行部ら163人が出席した。

開会前に、自治労京都市職が協力し、本部現評が製作した「ありったけの現場力（清掃版）」を上映。清掃職場の業務や思いを参加者にアピールした。

主催者あいさつで岡本執行委員長は、能登半島地震等で大変な状況を鑑み、哀悼の意を表明し、自治労が取り組む被災者支援の災害特別カンパへの協力を呼び掛けた。多数の来賓や組合員の参加に感謝を述べた後、取り巻く状況と課題にふれ、「府本部の最重点課題は組織の強化拡大。2024春闘に向け、すべての単組で組合員の声を集める取り組みをお願いしたい。また平和の課題も重要。戦争ができる国へ舵を取る政府に対し、平和フォーラムに結集し、軍拡反対のたたかいを進めよう」と話した。最後に2月4日投開票の京都市長選挙について、「府本部が推薦する松井こうじさんは、身を切る改革ではなく、公共人材の確保が必要と訴えている。松井さんの必勝をめざし主体的に活動を進めよう」と訴えた。

▶旗びらきで決意を述べる松井こうじさん

続いて、来賓を代表して原連合京都会長、義本府労働政策室長、門川京都市長、福山立憲民主党府連会長などから祝辞と連帯のあいさつを受けた。京都市長選に立候補する松井こうじ予定候補が「地域の中で公のために働く人こそ日本の国の強さ。自助・共助・公助の枠組みを立て直し、本当の意味で市民が主役の京都市を創りたい」と決意を述べた。

近畿地連の佐賀副議長による献杯後には、党代表や国会議員、自治体議員連合や各級議員からあいさつが行われた。

コロナ禍が5類移行してはじめての旗びらきとなり、来賓の皆様との歓談や単組間の交流など、終始なごやかな雰囲気の中会は進んだ。単組紹介ではそれぞれの単組の活動や課題が報告され、最後に森本副委員長の力強い団結ガンバローで閉会となった。

新たな年を迎え府本部は、仲間、職場、地域を守る労働組合の基本的役割を再認識し、諸課題に全力で取り組む。

能登半島地震への対応を要望

自治労委員長が総務大臣に

2024年1月1日に発生した「能登半島地震」により被災されたみなさまに心よりお見舞い申し上げる。自治労本部は1月11日、石上委員長が松本総務大臣と会談し、「能登半島地震」に対する支援と現場で奮闘する組合員を支える観点から、以下の通り要請を行った。

①通常業務に加えて長時間労働が想定されるため的確な勤務時間の記録のもと労働安全衛生面の手立てを講じること。また、労災防止の観点から積極的な対応を行うこと。

②被災自治体での職員の勤務実態に見合った適切な超過勤務手当支給も含め、災害対応・復旧業務に対する財源確保など、必要な措置を講じること。

③被災自治体の職員にかかる惨事ストレスへの対応のため、保健師等の専門職員派遣によるメンタルケア対策を実施すること。

④被災自治体にかかる調査・照会業務など各府省と連携し、通常業務の軽減措置をはかること。加えて、申告業務、課税業務をはじめとする延期可能な業務の対策を講じること。

⑤被災自治体の被害規模と体制を明らかにした支援体制の構築並びに中長期的展望にたった人的支援を行うこと。

自治労は引き続き、被災地の一日も早い復旧・復興、そして昼夜を問わず懸命に奮闘する被災自治体職員・組合員のため、取り組みを進めていく。

また、府本部は被災者支援のため、自治労の災害特別カンパに取り組む。全国から集まったカンパの拠出先および配分については、被災県本部との協議のもと自治労本部で決定される。各単組・組合員の協力をお願いしたい。

— 能登半島地震被災者支援 —

「災害特別カンパ」にご協力を！

カンパ金額　任意（組合員一人500円目標）

府本部集約日　第1次集約…2月9日（金）
第2次集約…2月22日（木）

※各単組・組合員のご協力をお願いします。

公務で働く人たちを元気に

府本部推薦「松井こうじ」さんが訴え

京都市長選挙

▲市長選に向けた思いを訴える松井こうじさん

立憲民主党は1月8日、リーガロイヤルホテル京都で京都市長選挙に向け松井こうじさんと語る会を開催。350人を超える支援者が集まり、自治労組合員も多数参加した。集会では福山府連会長や泉党代表、山井衆議院議員等のあいさつの後、松井こうじさんが京都市長選挙に向けた思いを語った。

松井さんは、「官僚時代から持論である『新しい公共』。トップダウンは大事だが、硬直的な中央集権では当事者意識を持ちにくく、人々の生活の本当の苦しさや痛みがわかりにくい国の在り方になっている。行政組織を変え、もっと地域に密着し、地域の自助・共助・公助を立て直すことがこの国の社会、京都を変えることにつながる。消防官や警察、介護や福祉、教員など公にいる人達の身を切る改革と称して叩くのはやめた方がいい。むしろ、公務で働く職員を元気づけ、やる気にさせるのが自治体のリーダーの役割だ。未来に向けて京都市を新しい住民参加型の行政にするためがんばりたい」と決意を訴えた。

保育所・学童保育・幼稚園・児童館職員

京都府南部学習交流集会

2月11日(日) 10時～・宇治市生涯学習センター

【講演】「遊びを通して子どもとの関わり方を考える」
【講師】三浦正人さん（京都市御室児童館館長）

双思交

冬の京都を楽しみながら普段見学することができない庭園や襖絵、建築など様々な文化財が、期間限定で特別公開される「第58回京の冬の旅」が1月6日から始まった▼今回は、今年の干支である「辰年」と「紫式部と源氏物語」をテーマに、紫式部所縁の廬山寺や双龍の襖絵が見どころの泉涌寺雲龍院を含む15か所が楽しめる。特にお勧めなのが、金閣寺や銀閣寺の本山である相国寺。ここの法堂の天井に描かれている「蟠龍図（ばんりゅうず）」は鳴き龍としても有名。一度は龍の鳴き声（？）を聞くのも一興である▼外国人観光客が一度は訪れたいと思う人気観光地「京都」。この文化あふれる京都の舵取り役を決める京都市長選挙が間もなく告示日を迎える。府本部は「文化首都京都を創る会」の「松井こうじ」さんを推薦し、必勝に向け取り組みを進めている▼桜や紅葉といった自然、文化財や伝統文化・産業などの奥深い京都の魅力を後世に紡いでいくため、組合員の力を合わせ2月4日には「松井こうじ」さんを昇り龍にしよう。（英）

視覚障害その他の理由で活字のままでこの本を利用出来ない人のために、営利を目的とする場合を除き「録音図書」「点字図書」「拡大写本」等の製作をすることを認めます。その際は著作権者、または、出版社まで御連絡ください。

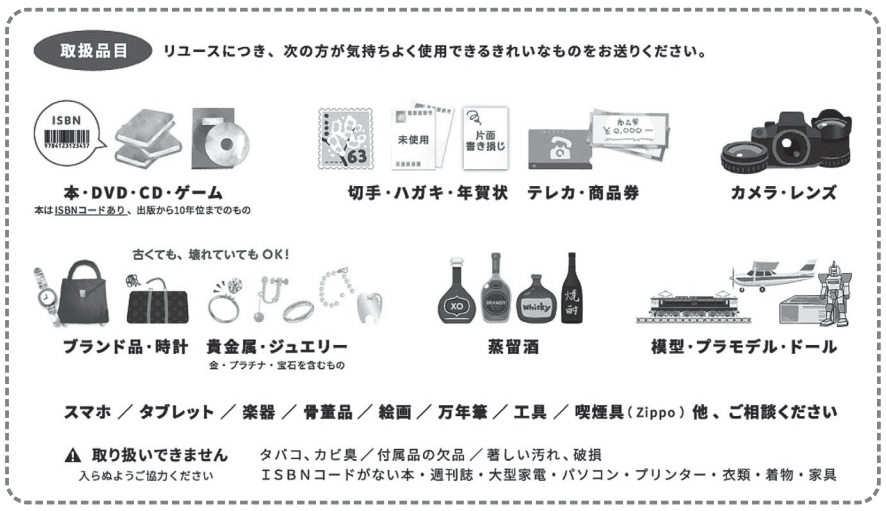
エファジャパンのリサイクル募金「捨てずにぐるりと。」

自治労が設立した国際協力団体・エファジャパンが実施するリサイクル募金「捨てずにぐるりと」。

「ぐるりと。」は、切手や書損じハガキをはじめ、本、CD、DVD、ゲームや要らなくなった骨とう品やブランド品、懐かしのおもちゃなど、不要品を捨てずに「国際協力」に活かす新しいライフスタイル。

エファジャパンへの寄贈品は、日本の専門業者を通じて換金され、アジアでの支援活動に生かされる。どなたでも気軽に参加ができる、気軽な国際協力「ぐるりと」。引越しや断捨離、大掃除などで自宅をすっきりさせて、支援活動で心もすっきりできる。

ご家庭や職場、学校ないどでご協力をお願いしたい。詳しくは「エファジャパン」で検索を。



戦争のない平和な世界を

女性部 青年部　8の日行動で市民に訴え

府本部女性部・青年部は12月8日、四条河原町交差点において平和な世界をめざす「8の日行動」を実施。7単組11人（内女性8人）が参加した。

82年前の12月8日、太平洋戦争が開戦し、多くの命が失われた。かけがえのない命を奪う戦争を二度と起こさないよう、この事実をたくさんの人に知ってもらい、戦争について考えてもらうため、街頭に立ち反戦の思いを語りかけた。マイクを手にリレートーク形式で演説を行い、メッセージをパネルに載せて訴え、道行く人の目を留めた。

たくさんの人が行き交う中で外国人観光客も何組も足を止め、活動の様子をカメラに収めていた。短時間での取り組みではあったが、平和な日常は当たり前であるようで当たり前ではないこと、世界のどこかで争いがあり、苦しんでいる人がいることについて少しでも感じ、考えていただくきっかけを与えられたのではないだろうか。

私たち一人ひとりが戦争について考え、平和な世界を今後もめざしていく。

女性部定期大会

組合員同士の交流の場を

府本部女性部は11月2日、第61回定期大会を京都経済センターで開催。7単組35人が参加した。

はじめに岩本女性部長が主催者を代表してあいさつの後、いただいたメッセージを披露した。次にこの一年間の活動を振り返り経過報告を行い、各単組から活動報告を受けた。今年度は新型コロナウイルスの感染状況が落ち着いてきたこともあり、バスツアーや演劇鑑賞など組合員の親睦を深めるイベントが多くの単組で開催できた。

活動方針では、働きやすい職場づくり、役員の人材育成、交流会の開催や反戦・平和行動などに積極的に取り組むことを提案し、全議案が全員の拍手で承認された。旧役員のこれまでの活動に感謝の拍手を行い、新役員体制では、部長に京田辺市職の村城安美さんを選任した。

村城新女性部長は「慣れない部分も多々あるかと思うが、精一杯がんばるので、よろしくお願いしたい」と新体制を代表してあいさつをした。

社福評定期総会

社会福祉職場の課題解決へ本部と連携して取り組みを

府本部社福評は12月6日、ゆめりあうじで2024年度総会を開催。8単組17人が参加した。

冒頭、寺田議長が「コロナ禍も5類に引き下げられ、少しずつ以前の姿を取り戻しつつある。こういう時だからこそ働きやすい職場づくりをめざし、活動を見直しながら労働環境の改善につなげてほしい。組合活動においては活動や職場の課題など対面で共有することの重要性を再認識した。ウェブの手法も取り入れつつ組合員の声を集結していきたい」とあいさつ。続いて府本部の川戸副委員長から激励を受けた。

議事に入り、2023経過報告と2024活動方針を提起。感染症法上の位置づけの移行により平時に戻りつつある中、社会福祉職場の実態と課題を把握するとともに、子ども・介護・障がい者・生活保護・児童虐待等の分野別の課題に対して、自治労本部と連携して必要な取り組みを進めていくことを提案し、全体の拍手で承認した。

2024年度役員体制の承認後、最後に武田事務局長の団結がんばろうで締めくくった。

4月の新規採用者を仲間に
Jichiro Kyoto 2024 ユニオンカレッジ
府本部仲間づくりセミナー

日時　2月17日（土）13:30開会　※セミナー終了後は楽しく交流会。

場所　京都商工会議所7-C・D会議室

内容　実践「公務員版人生ゲーム」
講師：松江市職ユニオン
丹羽野氏、近藤氏

参加対象　各単組役員・組織担当・青年部・女性部・ユニオンカレッジ登録者

※参加申込は各所属の組合まで。

こくみん共済 coop NEWS
5120Q003

総合共済ならこんな場合も給付されます!
お手続き忘れてませんか?

例えば…

結婚祝金
夫婦ともに組合員の場合は
お二人とも給付対象です。

死亡弔慰金
「親死亡」は実父母だけでなく、
配偶者の父母（義父母）も対象です。

他にもさまざまな給付があります!　ご請求はお忘れなく!

総合共済
総合（慶弔）共済
不明な点があれば、まずは所属する組合にご連絡ください。
こくみん共済 coop〈全労済〉全国労働者共済生活協同組合連合会
自治労共済推進本部
全日本自治体労働者共済生活協同組合

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。